

製品名: MSH6 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81052

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	160kDa

抗原情報

遺伝子名	MSH6
別名	GTBP; HSAP; HNPCC5
遺伝子 ID	2956.0
SwissProt ID	P52701
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSH6 の精製された組み換え断片。

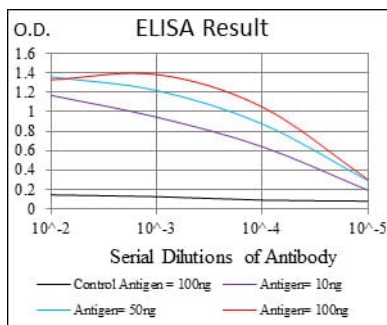
背景

この遺伝子は MutS タンパク質に類似したタンパク質をコードしています。大腸菌において、MutS タンパク質はミスマッチヌクレオチドの修復前の認識を助けます。MutS ホモログには、ウォーカー A アデニンヌクレオチド結合モチーフと呼ばれる約 150 アミノ酸

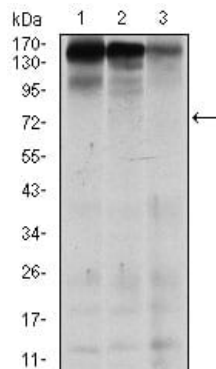
からなる高度に保存された領域が存在します。この遺伝子がコードするタンパク質は MSH2 と結合してミスマッチ認識複合体を形成し、DNA ミスマッチの結合と解離に応じて ADP と ATP を交換する双方向分子スイッチとして機能します。この遺伝子の変異は、遺伝性非ポリポーシス大腸癌 (HNPCC) および子宮内膜癌の患者で確認されています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



MCF-7 (1)、HEK293 (2)、および HCT116 (3) 細胞溶解物に対する MSH6 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。